

これまでの50年 ◆農業者の自主的な取り組みによる展開
 ◆都市部の消費者との提携を中心に発展
 ◆行政やJAの関わりは限定的

これから2050年に向けて(課題)

関係機関の方向性の一致と連携強化が必要

(県・JA — 一般農業者への普及には積極的な関与必須)

町の継続的展開

(政策的としての理解醸成、財源確保、人的体制)

ご静聴ありがとうございました

高畠町有機農業産地づくり推進協議会

高畠町農林課